

令和6年度第7回学校運営協議会会議録			様式2
	学校名	天沼中学校	
	記録者	茂木愛一郎	
開催日時	令和6年11月27日(火)15時～18時		
開催場所	会議室		
出席者(委員)	三石会長、池田校長、生重職務代理、齊郷委員、田中(富)委員、福井委員、馬場委員、守委員、西野委員、川口委員、茂木委員		
出席者(学校)	黒澤副校長		
傍聴者人数	なし		
会議内容(次第順)			
【報告事項】			
(1) 学校の様子(池田校長)			
(2) その他口			
・「すぎなみCSみらい会議」報告(馬場委員、守委員)など口			
【協議事項】			
(1) 今年度のアンケート調査について			
①教育委員会「教育調査」について(校長先生)			
②評価部会からの提案と協議(評価部会)			
(2) 次号メビウス編集・刊行の予定について(企画・PR部会)			
(3) 各部会での今後の予定			
・三校合同CS会議の準備等について(企画・PR部会)			
(4) 今後のCSの会議日程について			
(5) その他(連絡事項等)			
主な議事内容			
【報告事項】			
(1) 学校の様子(池田校長)○教育活動関係1)校外学習(2年生向け)(11/8):全体としてまじめに取り組んでいたが、集団活動に関する課題はあり。2)土曜授業(国際理解)(11/9)土曜日設定で来校者多し(小学生の保護者も)。3)いのちの安全教育(11/13)性犯罪防止の観点で弁護士(女性)から講話(全校生徒対象)。4)校外学習(1年生向け)(11/14)小学校段階との差別化が課題。5)2学期期末考査(11/18-20)問題なく終了。6)ESAT-J(3)(11/24)稔ヶ丘高校を会場。機器不具合などあり未受験者がでた。改善への対応を要請。7)学校朝会(11/25)荻窪警察からスクールサポーター来校、闇バイト問題について注意喚起。○令和8年度の修学旅行者選定進行中(来年秋を目途)。○次年度以降の部活動についての検討。ポイントは運動部の地域移行、文化部を地域クラブと位置づけができないか。中学校生の放課後の居場所としての部活動。地域の人も一緒に参加する部活動にできないか。最後の点に関しては、大きな行事や地域との協働プロジェクトの推進には周辺住民の理解が不可欠、この点がポイントなることについて、副校長やCS委員からも賛同と参考意見が出された。			
(2)「杉並区CSミライ会議」(11/18、区役所本庁6階第4会議室、守委員、馬場委員出席)Ⅰ目的:①CSの活動・運営の理解を揃える、②先進的な取組を知り、自校への転用を考える、③明日からの行動を考える。前半は発表、後半はグループワーク。Ⅱ杉並区のCSの導入率は100%、全国は58.3%。杉並区地域学校協働活動推進委員の紹介あり(運営上の困りごとなどの相談に乗ることが役割)、「CSハンドブック」の配布を受ける。Ⅲ感想:CS固有の役割(学校経営への参画と言われているが)の確認を行っていくことの必要性。会議参加者の多くが、学校支援本部やおやじの会などとの兼務者が多く、意義について混乱している様子がみられた。高井戸東小のCSでの取り組みは興味深いものであった。同校の経営課題は、教員不足、若手教員の育成、授業の質の担保であり、学校長より「教科担任制」を補完するものとして「チーム担任制」の導入提案があり、準備中。CSの動きとして、1)教員へのヒアリング、2)メリット・デメリットの整理、3)ベテランの先生方への負担増を踏まえた実行上の工夫の検討など。Ⅳお土産:「現状把握ワークシート」と「明日以降のアクションワークシート」をいただく。ツールとして使えそうなので共有。			
(3)修学旅行者選定会議の出席報告(馬場委員)(11/15,16:00～17:30)令和8年度より旅行先は「北海道」へ。3社(名鉄観光、農協観光、JTB)よりプレゼンを受ける。評価ポイントとして、費用(各社、1人7万円台後半から8万円台前半)、宿泊先、体験学習内容、食事、企画料、アテンド体制、会社・担当者の姿勢、安全対策、留意事項などを提案したい。私見では事前学習のサポートなど充実したJTBを評価、ただし企画料は高い。			
【協議事項】			
(1) 今年度のアンケート調査について			
①校長先生より令和6年度教育調査質問項目一覧の紹介があった。			
②評価部会、斎郷委員より調査項目と今後のスケジュール案が出され検討:I)アンケート質問項目の最終案とその承認(準備されている内容で進むことを承認)、Ⅱ今後のスケジュール:12月18日(次回CS会議)アンケート結果の集計データの報告、CS全体会議と学校関係者評価委員会の日程調整。全体会議は1月のCS会議を充てること、学校関係者評価委員会は簡潔なプロセスにすべく、2月26日(水)(第1回)開催とし、予備日として3月5日(水)(第2回)を設けるが、できるだけ第1回で承認を受けられるよう調整。Ⅲ学校関係者評価委員会の構成について。現行の構成員で進めることで承認。Ⅳ評価部会内の役割分担について。提案内容で承認。Ⅴ保護者へのお願いの文案の紹介。原案で承認。			
(2)企画・PR部会より次号メビウス編集・刊行予定について:次号の紙面構成について報告。I)「天中改築プロジェクト 令和7年度始動」:「あなたの考えるミライの天中!」をテーマにしたアンケート結果の要約報告。①どんな学校に—スポーツが盛ん、花と緑のあふれる学校。、②どんな施設・設備が欲しい—スムーズは導線、バリアフリーな校舎、エレベーター、多機能トイレの設置、③地域への開放は—会議に使えるスペース、体育館、校庭、プール、図書館など。Ⅱ「アンケートを終えて」卒業生が「戻ってきたくる天中」のコンセプトはどうか。工事中の仮設校舎の使い勝手など、留意を。Ⅲ「ほっ♡と、天中」PTA・支援本部室の窓にメッセージ受入を設置、また「10.5 教師の日」のポスターも。Ⅳ「CSコラム」(守委員執筆)など。			
(3)同じく企画・PR部会より三校合同CS会議(2025年1月10日)の準備状況について説明があった。詳しくは次回CS会議にて。			
(4) その他(連絡事項等)として、次回CS予定について調整がなされた。(次回の会議日程の欄を参照のこと)			
次回の予定			
日時	12月18日(水)16:30～18:00		
会場	天沼中学校 会議室		